I·O DATA

2 セットアップガイド
1394-PCI3/DV8

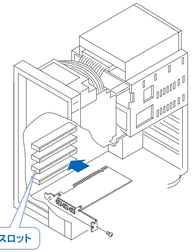
B-MANU200053-01

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙①はじめにお読みください)の【箱の中には】参照)

注意 **接続する機器について**
本紙は、接続する機器の使用方法などについてはご案内しておりません。ご利用前に、接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、事前に設定やインストールが必要な場合は済ませた後で本製品に接続を行ってください。

1 取り付ける

1. パソコンと周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコンのカバーを取り外します。
   取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
3. 空いているPCIバススロットのスロットカバーを取り外します。
4. PCIバススロットに本製品を取り付けます。
   本製品がPCIバススロットの奥まで差し込まれることを確認しながら押し込みます。ご使用のパソコンによっては、本製品の部品面を下に向けて差し込む場合や本製品を垂直に差し込む場合などがあります。
5. スロットカバー用のネジを取り付けます。
6. パソコンのカバーを元に戻し、電源ケーブルを接続します。

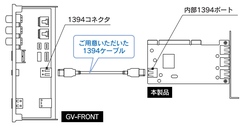


注意 差し込みにくい場合、無理に取り付けないでください。故障の原因になります。

参考

●弊社製GV-FRONT(別売)と接続する場合
弊社製GV-FRONTをすでにお使いの場合は、本製品を接続してご使用いただくことができます。
別途「1394ケーブル」をお求めください。
GV-FRONTのお取り扱いについては、「GV-FRONT取扱説明書」をご覧ください。

■内蔵1394機器をお使いになる場合
1394ケーブルで、GV-FRONTの「1394コネクタ」と本製品の「内部1394ポート」を接続します。



2 インストールする

●Windows XP/2000/Meの場合

パソコンの電源を入れると自動的にインストールされます。以下の方法で正常に認識されていることをご確認ください。

1. [デバイスマネージャ]画面を開きます。
   ●Windows XPの場合
   ①[スタート]⇒[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
   ②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
   ●Windows 2000の場合
   ①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
   ②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
   ●Windows Meの場合
   ①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
2. 本製品の認識を確認します。
   [1394バスホストコントローラ]をダブルクリックし、[VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が登録(表示)されていることを確認します。

●Windows 98 Second Editionの場合

1. パソコンの電源を入れます。
2. 右の画面が表示されますので[次へ]ボタンをクリックします。
3. そのまま、[次へ]ボタンをクリックします。
4. すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。
5. [次へ]ボタンをクリックします。

※[ディスクの挿入]画面が表示される場合があります。

表示された場合は、[Windows 98 Second Edition]CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]ボタンをクリックします。さらに右の[ファイルのコピー]画面が表示された場合は、[参照]ボタンをクリックして、CD-ROMドライブ(ここではD:)内の[Win98]を指定します。指定後、[OK]ボタンをクリックします。

※[バージョンの競合]画面が表示される場合があります。表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックします。

6. [完了]ボタンをクリックします。
7. パソコンを一度再起動します。

8. 再起動後、サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   [マイコンピュータ]⇒[CD-ROM]アイコン⇒[Win98]⇒[242975JPN8]を順にダブルクリックします。

9. 後は画面の指示に従ってインストールしてください。
   ※[バージョン競合]画面が表示される場合があります。表示された場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。
10. パソコンを再起動します。
11. 再起動後、以下の方法で本製品が正常に認識されていることをご確認ください。
    ①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
    ②[1394バスホストコントローラ]をダブルクリックし、[PCI OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が登録(表示)されていることを確認します。

●機器を本製品に接続する前に

●機器の接続や取り外しに関して
DV機器や1394対応ハードディスクなどのストレージ機器(以下、機器と呼びます)は、IEEE 1394対応のケーブルで本製品の1394ポートに接続します。パソコンの電源が入っている状態で接続できます。
※コネクタの向きなどを確認した上で接続してください。
※Windows使用中に機器を取り外す場合は、裏面【機器を取り外す場合】の手順で取り外してください。

注意 **接続する機器に関する注意事項**
DV機器およびストレージ機器の接続、取り外しおよび使用方法については、DV機器およびストレージ機器の取扱説明書を参照してください。誤った操作方法は、DV機器の故障、データの消失、またはWindowsの正常動作の妨げとなりますのでご注意ください。
- ●機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
- ●機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
- ●複数のIEEE 1394機器を本製品に接続した場合は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。また、機器の動作中に他の機器を接続することも正常動作の妨げになる場合があります。

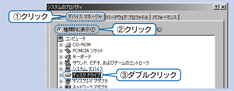
※機器が正常に動かない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてから機器の電源を入れ直し、機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各機器の取扱説明書も参照してください。

●DV機器使用時の内蔵ハードディスクのDMA設定を確認する(Windows Me/98のみ)
DV機器をWindows MeおよびWindows 98 SEをお使いになる場合、内蔵ハードディスクにDMAの設定がされていないと動画(AVI)ファイルを取り込み時にコマ落ちが発生する場合があります。
以下の手順で、DMAの設定がされているか確認・設定してください。
※設定できない場合もあります。
※Windows XP/2000では、DMAを使用可能な場合、自動的に設定されますので、設定の必要はありません。

注意
- ●DMAの設定が必要なのは、パソコン本体(のIDE端子)に接続された内蔵ハードディスクだけです。それ以外の場合は特に設定の必要はありません。
- ●内蔵ハードディスクの性能によっては、動画キャプチャ書き戻し時にコマ落ち・音飛びが発生する場合があります。できる限り、高速なハードディスクをご利用になることをおすすめします。

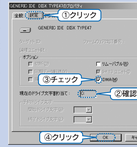
1. [マイコンピュータ]を右クリックし、メニュー内の[プロパティ]をクリックします。

2. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]で[ディスクドライブ]をダブルクリックします。



3. [GENERIC IDE DISK…]をダブルクリックします。
   複数の[GENERIC IDE DISK…]が表示されている場合は、上から順にダブルクリックしてください。

4. [設定]タブで[現在のドライブ文字割り当て]でファイルを保存するドライブ名であることを確認します。
   確認後、[オプション]の[DMA]のチェックが入っていることを確認します。
   チェックされていない場合はチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



注意 パソコンの取扱説明書に以下のような記述がある場合は、DMAはチェックしないでください。(その場合、コマ落ちが発生する場合があります。)
1.[ハードディスクはPIOモードで転送する]
2.[ハードディスクでDMA転送をしない]

以上で設定終了です。

3 機器を接続する

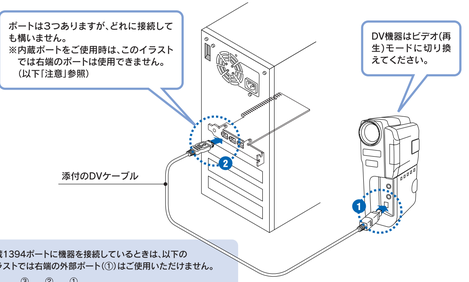
注意
- ●機器の接続方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。機器によっては、接続の前にインストールその他、設定が必要になる場合があります。
- ●DVカメラの場合、バッテリーではなく、ACアダプターで使用してください。

1. 接続する機器の電源を入れます。
   ※電源の入れ方については、各機器の取扱説明書を参照してください。
2. 機器を接続します。
   ※電源の入れ方については、各機器の取扱説明書を参照してください。

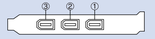
■機器の端子が4ピンの場合
添付のIEEE 1394ケーブル(4ピン⇔6ピン)で、
機器にある4ピンタイプのDV(i.LINK)端子と本製品の1394ポート(6ピンタイプ)を接続します。

■機器の端子が6ピンの場合
機器に付属または市販の6ピン⇔6ピンのIEEE 1394ケーブルで、
機器にある6ピンタイプの端子と本製品の1394ポート(6ピンタイプ)を接続します。

接続例



注意
- ●内蔵1394ポートに機器を接続しているときは、以下のイラストでは右端の外部ポート(①)はご使用いただけません。



- ●Windows 98 SEで、接続後、[バージョンの競合]画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックしてください。

裏へ続く

4 機器の接続を確認する

●ここでは、機器が正しく接続されているかをWindows上で確認します。

ここでの確認は一例です。確認方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。

●DV機器の確認

1 [デバイスマネージャ]画面を開きます。

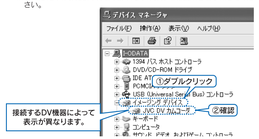
●Windows XPの場合
①[スタート]⇒[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows 2000の場合
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows Me/98 SEの場合
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]画面で以下を確認します。
[イメージングデバイス]をダブルクリックし、接続したDV機器が登録(表示)されていれば、DV機器が正常に接続されています。

※表示は、DV機器により異なります。DV機器の取扱説明書を参照してください。



●接続している機器の表示は、右の[機器を取り外す場合]での取り外し時に表示される機器名でも確認できます。
●[ディスクドライブ]下に複数表示されていてどれが本製品に接続している機器かわからない場合は、以下の手順でご確認ください。
①パソコンの電源を切った後、本製品に接続している機器を取り外します。
②パソコンを再度起動後、上記手順で[デバイスマネージャ]画面を開き、[ディスクドライブ]下に表示されている機器を確認します。(機器接続前の確認)
③接続する機器の電源が入っていることを確認後、機器を接続します。
④再度、上記手順で[デバイスマネージャ]画面を開き、[ディスクドライブ]下に表示されている機器を確認します。(機器接続後の確認)[ディスクドライブ]下に追加されている表示が本製品に接続した機器の機器名です。

●ストレージ機器の確認

1 [デバイスマネージャ]画面を開きます。

●Windows XPの場合
①[スタート]⇒[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows 2000の場合
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows Me/98 SEの場合
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]画面で以下を確認します。
[ディスクドライブ]をダブルクリック、その下に接続した機器が表示されていることを確認します。

▼弊社製HDA-iEシリーズでの例

注意 ここでの表示は一例です。表示は、各機器により異なります。各機器の取扱説明書を参照してください。

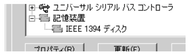
Windows Me/98 SEの「デバイスマネージャ」表示について

Windows Me/98 SEでストレージ機器を接続した場合、[ディスクドライブ]以外に以下の①、②も追加表示されます。

①[SBP2]下の[SBP2 Compliant IEEE 1394デバイス]

②[記憶装置]下の表示
[記憶装置]下に機器に応じた表示が追加されます。
以下は一例です。表示はWindows Me上Windows 98で異なります。また、接続したストレージ機器によっても異なりますし、表示されない場合もあります。

▼Windows Meでハードディスクを接続した例



■DV機器を取り外す場合

DV機器はパソコンの電源を切った後、あるいは、パソコン起動中にでも取り外すことができます。

1 本製品に接続しているケーブルを取り外します。
※DV機器の電源を切ってから取り外すこともできます。

2 ケーブル取り外し後、DV機器の電源を切ります。

■ストレージ機器を取り外す場合

ストレージ機器は、パソコンの電源を切った後、あるいは、以下の手順(ストレージ機器の停止)を行えば、パソコン起動中にでも取り外すことができます。ケーブル取り外し後、ストレージ機器の電源を切ってください。

1 ストレージ機器が動作していないことを確認します。

2 タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。

●Windows XPの場合 ●Windows 2000/Me/98の場合

3 以下のように表示される項目をクリックします。
Windows XPの場合、[xxxxxx を安全に取り外します]と表示されます。
Windows 2000の場合、[xxxxxxx を停止します]と表示されます。
Windows Meの場合、[IEEE 1394 xxxxxxx の停止]と表示されます。
Windows 98 SEの場合、[Stop 1394/USB xxxxxxx]と表示されます。 ※ 'xxxxxxx'の箇所は、お使いのストレージ機器により異なります。

▼Windows XPでの弊社製HDA-iEシリーズでの例

4 確認または[OK]ボタンをクリックします。

5 ケーブル取り外し後、ストレージ機器の電源を切ってください。

添付を活用する

添付CD-ROMの「日本語版Ulead VideoStudio 8 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 8 SE」および「日本語版Ulead COOL 3D 3 SE」を使用すれば、DV機器からのデータの取り込みや映像の編集などを行うことができます。

注意 「日本語版Ulead VideoStudio 8 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 8 SE」および「日本語版Ulead COOL 3D 3 SE」は、弊社ではサポートしておりません。
これらに関してはユーリード社にお問い合わせください。
(お問い合わせについては、別紙(①はじめにお読みください)裏面の[添付品(ユーリード社製品)に関するお問い合わせ]を参照してください。)

インストール方法について

CD-ROMの起動メニューからインストールできます。

各製品の詳細について

※Ulead製品の取扱説明書は以下のPDFファイルを参照してください。

■VideoStudio 8 SE の場合
[VideoStudio 8 SE]インストール後、[スタート]メニューに登録された[ユーザーマニュアル]を参照してください。
[スタート]→[(すべての)プログラム]→[Ulead VideoStudio 8.0 SE]→[ユーザーマニュアル]

■PhotoImpact 8 SE の場合
CD-ROM内の以下のPDFファイルを参照してください。
¥UPI¥Document¥manual¥Japanese¥UPI-8MANUAL.pdf

■COOL 3D 3 SE の場合
CD-ROM内の以下のPDFファイルを参照してください。
¥C3D¥Manual¥Japanese¥C3d3manual.pdf

困ったときには

●[1394バスホストコントローラ]の表示がない(Windows XP/2000の場合)
●[1394バスコントローラ]の表示がない(Windows Me/98 SEの場合)

原因 単に表示されていないだけの場合があります
対処 パソコンを再起動して、もう一度確認してみてください。

原因 本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない
対処1 確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
対処2 本製品を別のPCIバススロットに取り付け直して お試しください。

[インストール画面が表示されない(Windows 98 SEの場合)]

原因 すでにインストール済みである
対処 本製品のインストールが正常に終了していると、次回からインストール画面は表示されません。

原因 本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない
対処1 確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
対処2 本製品を別のPCIバススロットに取り付け直して お試しください。

[イメージングデバイス]の表示がない(Windows 98 SEの場合)

原因 Windows 98をお使いの場合で、OSがWindows 98 SEではない
対処 ご使用のOSがWindows 98 SEかをご確認ください。

[イメージングデバイス]の表示がない

原因 ケーブルが正常に挿入されていない
対処 DVケーブルを一度抜き挿ししてみてください。

原因 DV機器が動作していない
対処 DV機器の電源が入っているか確認してください。

原因 本製品が正しく動作していない
対処 本製品を別のPCIバススロットに挿入しなおしてみてください。

[SBP2]の表示がない(Windows Me/98 SEの場合)

原因 ケーブルが正常に挿入されていない
対処 1394ケーブルを一度抜き挿ししてみてください。

原因 ストレージ機器が動作していない
対処 ストレージ機器の電源が入っているか確認してください。

原因 本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない
対処1 確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
対処2 本製品を別のPCIバススロットに取り付け直して お試しください。

[SBP2 Compliant IEEE 1394 デバイス]の表示がない(Windows 98 SEの場合)

原因 Windows 98 SEのアップデートが行われていない
対処 表面[2 インストールする]の[Windows 98 Second Editionの場合]の③以降の手順を行って、Windows 98 Second Editionのアップデートを行ってください。

[PCI OHCI Compliant…](または[VIA OHCI Compliant…])の頭に[!]マークや[×]マークがある

原因 本製品と他のデバイスのリソースが競合もしくは共有(シェアリング)されている場合があります。その場合、正常に動作しない場合がありますので、以下の手順でリソース(主にIRQ)を変更してみてください。
対処1 本製品を取り付けるPCIバススロットを変更してお試しください。(取り付けるPCIバススロットを変更することでリソースが変更される場合があります。)
対処2 使用していない機能やボードがあれば、取り外したり、無効にしてみてお試しください。(詳細はパソコンメーカーにご確認ください。)
対処3 パソコン本体のBIOS設定(BIOSセットアップメニューなど)で、本製品のリソース設定を変更してみてください。(詳細は各パソコン本体の取扱説明書をご参照ください。)
※本製品は、プラグアンドプレイ対応ボードのため、パソコン本体側ですべて自動的にリソース(IRQなど)を割り振られます。そのため、本製品側でリソースを変更することはできません。

IRQの変更をするには?

IRQの変更は、[デバイスマネージャ]上からは行えません。通常パソコン本体のBIOS設定から行います。
BIOSの設定方法は各メーカーにより異なりますが、PCIバススロット毎に任意のIRQを割当てられるタイプや、特定のIRQを予め予約設定にするなどというものがあります。
詳細は各マザーボード/パソコン本体の取扱説明書もご参照ください。

対処4 以下の手順に従って、競合もしくは共有している製品側のリソースを変更します。
(本製品のリソースは変更できません。)

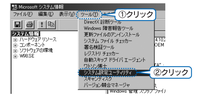
1. 未製品と競合・共有している製品がないかを確認する

Windows起動後、[デバイスマネージャ]でIRQ一覧画面を表示してください。([PCI OHCI Compliant…]または[VIA OHCI Compliant…])と競合または共有している製品とそのリソースを確認します。あれば以下の手順で競合もしくは共有している製品側のリソースを変更してみてください。

2. 競合・共有している製品側のリソースを変更する

①[デバイスマネージャ]画面で競合している製品を探し、ダブルクリックします。
②[リソース]タブをクリックします。
③[自動設定を使う]または[自動設定]のチェックを外し、競合および共有しているリソースの種類をダブルクリックし、他の競合していない値に変更します。

パソコンの環境によってはリソースの変更(主にIRQ)ができない場合、パソコン本体(マザーボード)のBIOS設定で、PCIおよびISAバスのIRQ割り当てを変更する必要があります。
詳細はパソコンメーカーへお問い合わせ頂くか、マザーボードの取扱説明書をご覧ください。(取り付けるPCIバススロットを変更することで、IRQが変更される場合があります。)



④[OK]ボタンを数回クリックして各ウィンドウを終了すると、Windowsの終了確認画面が表示されるので、[はい]ボタンをクリックして、Windowsを終了します。
(パソコンの電源を切ってください。)
⑤リソースを変更した製品の設定をWindowsの設定と合わせるため、必要ならばディップスイッチまたはジャンパスイッチを変更してください。(詳細は、設定を変更する製品の取扱説明書を参照してください。)

接続したストレージ機器が[デバイスマネージャ]の[ディスクドライブ]に表示されない

原因 正しく接続されていない
対処 一度パソコンの電源を切ってから、いったんストレージ機器を取り外します。
再度、ストレージ機器の電源を入れ、ケーブルを本製品に接続し直してみてください。

■ストレージ機器の取り外しの際に、[取り外しができません]と表示される
■ストレージ機器の取り外しの際に、1分以上待っても、取り外し許可のメッセージが表示されない

対処1 使用中のアプリケーションをすべて終了した後に、もう一度取り外し手順を行ってみてください。
対処2 Windowsを終了した後に、取り外してください。

本製品添付のアプリケーション以外のアプリケーションが、正常に動作しない

対処 まずは、本製品が正常に認識されているかご確認ください。(表面[2 インストールする]参照)
認識に問題が発生している場合は、本製品の動作には問題ないと思われますので、ご使用のアプリケーションメーカーにて、サポートを受けてください。

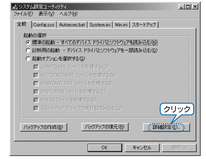
Windowsを終了後、[Windowsを終了しています]の表示のままとまってしまう(Windows 98 SEの場合)

Windowsの終了を行ったにもかかわらず、[Windowsを終了しています]の表示のままで止まってしまう場合があります。
その際には、下記の対処をお試しください。

対処1 本製品が原因であるかどうかをテストします。
パソコンの電源を切って、本製品を取り外し、現象が改善されるかどうかを確認してください。現象が改善された場合は、以下の対処2をお試しください。
現象が改善されない場合は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください。

対処2 ①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]より[システム情報]を起動します。
②[ツール]メニューの[システム設定ユーティリティ]をクリックします。

③[詳細設定]ボタンをクリックします。



④[高速シャットダウンを使用不可にする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。

以上の設定後、現象が改善されるかご確認ください。

対処3 以上の対処1および対処2でも現象が改善されない場合、Microsoft社より[Windows 98 SE Shutdown Supplement]が提供されております。
詳しくは下記URLを参照してください。
http://www.microsoft.com/japan/win98/downloads/shutdown.htm

●上記URLに関する問い合わせの受け付けは弊社では行っておりません。使用上の注意をよくお読みになった上でご使用ください。
●ホームページのアドレスは予告なしに変更または、中止になる場合があります。